

2015年10月11日配信

報道関係 文化・音楽ご担当者
音楽ジャーナリスト／関係者 各位

日本人初の快挙！
東京交響楽団 首席オーボエ奏者 荒木奏美
第11回国際オーボエコンクール・軽井沢 第1位受賞

当楽団首席オーボエ奏者研究員の荒木奏美(あらかき かなみ)が、2015年10月3日～10月10日に開催された第11回国際オーボエコンクール・軽井沢において、第1位【大賀賞】および軽井沢町長賞(聴衆賞)を受賞。日本人の第1位受賞は、同コンクール史上初の快挙、アジア勢としても史上初となります。荒木奏美は2015年6月1日付で当楽団に入団、首席オーボエ奏者研究員として活躍中です。

*「国際オーボエコンクール・軽井沢」は、大賀典雄(1930-2011)氏の発案の元、1985年より公益財団法人ソニー音楽財団が3年毎に開催している世界でも珍しいオーボエに特化した国際コンクールです。世界のオーボエ奏者の登竜門として今や広く世界に認知されており、世界で活躍する優秀な人材を輩出しています。

< 荒木奏美 次回の東京交響楽団公演 出演予定 >
2015年10月17日第634回定期演奏会(サントリーホール) &
10月18日第92回新潟定期演奏会(りゅーとぴあコンサートホール)

荒木奏美 Kanami Araki / 首席オーボエ奏者

1993年、茨城県東海村出身。9歳よりオーボエを始める。県立日立第一高等学校卒業。現在、東京藝術大学4年次在学中。これまでにオーボエを坂本真紀、成田恵子、和久井仁、小畑善昭、青山聖樹の各氏に、室内楽を小畑善昭、高木綾子、山本正治、日高剛、伴野涼介の各氏に師事。

また、ハンスイェルク・シェレンベルガー、ディートヘルム・ヨナス、パオロ・グラツィア、マチュー・プティジャン、クリストフ・ハルトマン各氏のレッスンをマスタークラス等で受講。第7回ジュニア管打楽器コンクールオーボエ部門第1位。第12回全日本中学・高校生管打楽器ソロコンテスト第2位。第8回大阪国際音楽コンクール木管部門第3位(最高位)、21世紀アーティスト賞受賞。第17回日本クラシック音楽コンクール木管楽器部門グランプリ。

2014年、第31回日本管打楽器コンクールオーボエ部門第2位。東京藝術大学学内において安宅賞受賞。ヤマハコンサートシリーズ Rising Artists Concert vol.5 出演。

【取材等お問合せ】

公益財団法人東京交響楽団 広報本部 高瀬 takase@tokyosymphony.com
TEL: 044-520-1518(平日 10:00~18:00) FAX: 044-543-1488

